

東京大学生物生産工学研究センター
細胞機能工学部門 准教授 公募

1	職名及び人数	准教授 1名
2	採用予定日	平成31年7月1日(予定)
3	任期	「なし」
4	勤務地	東京都文京区弥生1-1-1 弥生キャンパス
5	所属□	生物生産工学研究センター 細胞機能工学部門
6	業務内容	<p>1)細胞機能工学部門における教育・研究</p> <p>2)農学部および大学院農学生命科学研究科における微生物学、酵素学、生体触媒に関連した講義(農学部および大学院農学生命科学研究科と協議の上、担当していただく予定です。)</p> <p>3)演習・実験・実習指導 (学部:生命化学・工学学生実験、生命化学・工学実習) (大学院:応用生命工学特別実験I・II・III、応用生命工学演習、応用生命工学特別演習)</p>
7	就業時間	専門業務型裁量労働制(1日7時間45分働いたものとみなされます。)
8	休日・休暇	土・日、祝日法に基づく休日、年末年始(12月29日~1月3日) 年次有給休暇、夏季休暇、忌引休暇 等
9	給与	東京大学の定めるところによる
10	社会保険等	文部科学省共済組合、厚生年金保険、雇用保険(法令の定めるところにより加入)
11	応募資格□	<p>1)博士号取得者</p> <p>2)優れた研究業績を有し、代謝を中心とする微生物の分野で、生化学、分子生物学、構造生物学の手法を用いて先端研究を行える方</p> <p>3)細胞機能工学部門の西山真教授と協力して、学生の教育・研究指導等を積極的に行える方</p> <p>4)業務内容2)の講義、および3)の演習・実験・実習を担当可能な方</p>
12	提出書類	<p>1)履歴書(東京大学統一履歴書を以下のURLからダウンロードし作成すること。) http://www.u-tokyo.ac.jp/per01/r01_j.html</p> <p>2)業績リスト(以下の項目ごとに分けて記入すること。)</p> <p>(2-1)学位論文のタイトルと取得年、取得大学</p> <p>(2-2)原著論文(著者全員、論文タイトル、ジャーナル名、巻、頁、発行年を記し、その中で代表的かつ重要と思う論文10編以内の内容と応募者の貢献度をそれぞれ200字程度で記入すること。)</p> <p>(2-3)著書および総説等</p> <p>(2-4)特許および技術開発実績</p> <p>(2-5)その他(招待講演など)</p> <p>3)主要論文別刷(10編以内を電子ファイルとして記録してあるCD1枚)</p> <p>4)競争的資金の獲得状況(過去5年程度)</p> <p>5)教育実績目録(担当講義・実験・演習等、大学院生指導実績など)</p> <p>6)社会貢献目録(学会活動、委員会活動等)</p> <p>7)これまでの研究の自己評価(2000字程度)</p> <p>8)細胞機能工学部門に着任した場合に行う研究の具体的内容(2000字程度)</p> <p>9)学部学生・大学院学生に対する教育方針(1000字程度)</p> <p>10)自己の研究・教育経歴等について問い合わせることのできる方の氏名と連絡先(住所、電話、メールアドレス等)(2名程度)</p>

13	応募締切	平成31年5月24日（金）必着 書類選考の上、合格者に対し面接を実施します。
14	書類送付先 及び 問い合わせ先	〒113-8657 東京都文京区弥生1-1-1 東京大学生物生産工学研究センター センター長 妹尾啓史 E-mail: asenoo[at]mail.ecc.u-tokyo.ac.jp（[at]は@に置き換えてください） 封筒に「准教授 応募書類在中」と朱書し、記録が残る方法で送付のこと。
15	特記事項	1) 試用期間あり（採用日から6ヶ月間）
16	その他	応募書類は返却いたしませんので、予めご了承ください。 取得した個人情報は、本人事選考以外の目的には利用しません。 東京大学は男女共同参画を推進しており、女性の積極的な応募を歓迎します。